

埼玉立命

■編集人
「埼玉立命」広報委員会
■発行人
常田 幸正
■発行所
〒350-1105
埼玉県川越市今成2-8-3
TEL.049(224)6535
FAX.049(224)7135

会長挨拶

困難を乗り越えて

埼玉県校友の皆さま、お元気でお変わりなくお過ごしのことと推察します。

さて、あの3月11日、皆さまは何をなさっていたのでしょうか。私は今でも体が震える思いです。東日本大震災では慰めの言葉も見つからないほどの大ショックでした。現在も埼玉県に避難されて不安な日々を過ごしている方たちがおられます。一日も早い復興を願わずにはられません。これからは危機管理とお互いの助け合いでこの困難な時代を乗り切って行きたいものです。

ところで、来年2012年10月、新潟で「オール立命館校友大会2012in新潟」が開催されます。是非成功させたいと

思いますので、埼玉県校友の皆さまに特別に呼びかけをさせていただきます。日本が元気になるためには地方が元気にならなければなりません。特に新潟地区は関東圏の私たちの応援を心から望んでおります。立命館大学の発展と存在感を確かなものにしていくためには、このような地方大会を成功させていくことです。

この機会に新潟に行っておいしいお酒や肴、お米、地方独特のやさしいおもてなしを受けて気分をリフレッシュしませんか。新潟県校友会には新潟でおいしさや心地よい体験をして、非日常を味わえるように工夫を凝らしてい



埼玉県校友会
会長
常田 幸正
(S36・文)

ただようお願いしています。みんなで支えていきましょう。是非皆さまのご参加をお願いいたします。

第22回総会・懇親会案内

彩の国・校友の集い **FAX送信票**

2011年11月12日(土)

総会：12時～13時 懇親会：13時～

○彩の国・校友の集いに

(いずれかに○をつけてください。)

出席 ・ 欠席

氏名

(旧姓)

現住所
〒

TEL.

E-mail

卒業年次

S・H

年卒

学部

科

場 所：銀座アスター川口賓館 (JR川口駅下車 徒歩1分)
埼玉県川口市川口3-1-1川口総合文化センターリア14F

会 費：7,000円 (平成19年度以降の卒業生は5,000円)
※会費は当日お支払いください。

申込み方法：出席を希望される方は以下のいずれかの方法よりお申し込みください。
①埼玉立命ホームページ「参加申し込み」のページから申し込む。
②以下に必要事項を記入し、立命館大学東京キャンパスまでFAXする。

勤務先

名称

現在地 〒

部課 (役職)

ご近況について、また校友会・会報へのご意見・ご要望をお聞かせください。

※必要事項をご記入のうえ、10月31日までにお送りください。

FAX送信先：03-5224-8189 (立命館大学東京キャンパス)

◆ 第21回総会・懇親会に参加して

袁崎 裕人 (S55・理工・機械)

早いもので埼玉に来てから31年が経過し、その間に5年間の海外勤務がありました。埼玉での生活が一番長くなってしまいました。ここ数年継続して総会・懇親会に参加させて戴いていますが、昨年は特別な思いを持って参加することになりました。昨年7月に急性心筋梗塞で倒れ、意識不明の状態。病院に搬送され、かなり厳しい状態(助かったとしても植物状態乃至は、重篤な後遺症が残る)でしたが、約1週間後に意識が戻り、何の後遺症もなく退院することができました。その後、家族の助けを得て医師に指示された節制とリハビリに努め、8月末に仕事に戻ることができました。小さな幸運の積み重ねの結果だと思っています。一方では、3月11日の震災、直後の

津波により多くの命があったという間に奪われてしまいました。人の命のはかなさを思わずにはられません。なくなられた方々のご冥福をお祈りします。

参加するにあたっては、多少不安もありましたが暖かい雰囲気の中、久しぶりに楽しい一時を過ごすことができました。今までに参加が少なかった若い方の参加が増えたことも全体の雰囲気を和ませ、新たな力を貰ったような気がしました。

また、平成13年文学部卒でNHKで放映中の“桂ちづる診察日録”の原作者

である藤原緋沙子さんが参加され楽しい話を聞かせて戴き、著作に直筆サインを戴くために行列ができたのも楽しい一時でした。天気もよく、会場からの素晴らしい眺めも心を和ませてくれ、新たな活力を貰った一日でした。

小さな幸運の積み重ねで救われたわが命、感謝の念を忘れずに残された人生を過ごしていきたいと思えます。



◆ 酒蔵見学会

上條 比呂志 (S58・文)

寒さ厳しい2月11日(建国記念の日)、さいたま市岩槻区にある鈴木酒造株式会社の酒蔵見学会を行いました。

岩槻は、日光御成街道の城下町であり、室町時代に岩槻城が築かれて以来、城下町宿場として栄え、また、日本一の雛人形の産地として知られた所です。

まずは、酒好きの皆さん11名が岩槻駅に集合。雪が舞う中、人形屋の多い商店街を約10分歩き、鈴木酒造に到着。

鈴木酒造は、明治4年創業の歴史のある酒蔵で、さまざまな歴史的資料・道具の数々を常時展示していました。まず、酒蔵資料館の2階に案内され、勝海舟の筆による屏風等、なんでも鑑定団に出品したら大変な高額評価にな

りそうな展示物を見た後、所狭しと民具が並べられている民具展示ルームに移動。そこで、日本酒の製造方法説明のビデオを鑑賞、酒造りに使用する道具や、ガラス窓越しに作業場を見学しました。

見学会が終わった後は、お待ちかねの試飲コーナーへ。「万両」や「大手門」という鈴木酒造のブランドの酒を自由に試飲し、販売コーナーで好みのお酒やお猪口等を購入了。

その後は、鈴木酒造のお酒が飲める料亭「ほてい家」に移動。徳川時代から続くこの老舗で、「万両」や、おいしい懐石料理を頂きました。

今回、酒蔵見学会に参加して、日本

酒の製造方法がよくわかりました。

また、舞う雪となまこ壁のコントラストが非常に美しかったこと、鈴木酒造のお酒が大変おいしかったことが印象深く思い出され、目もお腹も本当に満足の日でした。



▲鈴木酒造前にて

松田 浩章
(S32 理工)有楽法律会計事務所
<http://www.zen-i.net/yuraku/>
弁護士 西垣 義明
立命館大学東京法曹会 会長 (S40 法)AEE ALL Equipments for Education
代表取締役社長
常田 幸正
(S36 文)

活動報告

ボート全日本大学選手権報告 - 平成23年8月28日:戸田ボートコース-
埼玉立命・ボウリング大会報告

ボート全日本大学選手権報告 平成23年8月28日 戸田ボートコース

鈴木 泰男 (S44・経営)



頃の練習の成果を存分に発揮し、優勝：1クルー、3位：2クルー、順位決定：3クルーと優秀な結果を残してくれました。

ボートインカレも着実に時代が変化してきています。強豪名門校の衰退と新興勢力の台頭です。昨今の日本大学の優勢は揺るぎないところですが、特筆すべきは、被災県である宮城県から出場した仙台大学です。ボートの華であるエイト決勝で日大に肉薄する準優勝は特筆に値します。

恒例の懇親会（戸田文化会館）は5年目にして初めての祝勝会です。ボート部OBおよび埼玉県校友会の共催で、神奈川県校友会他からの参加もあり、年を追う毎に盛大になってきました。

ここでの交流が選手の勝利への意欲を駆り立て、父兄にあっては青春を想起させる機会でもあります。このような会合は地域交流（遠征先での地域の応援）の一つの成果であり、わが校の他のスポーツ活動にもよい影響を与えると確信します。来年連続優勝を！

昨年誓った「来年こそ優勝」、やっと実現しました。昨年準優勝の種目「ダブルスカル」で5年ぶりに見事優勝の快挙です。センターポールにはためく校旗、そして校歌、とまさにその思いが結実した瞬間です。

今年は大震災による影響でボート競技のスケジュールも大きく変更となり、歴史ある朝日レガッタ（琵琶湖・5月）が中止となり、実力の見極めが難しい状況にありました。しかし、選手は日



埼玉立命・ボウリング大会報告

山内 智雄 (H12・法)



▲優勝した加藤さん

7月23日（土）に埼京線中浦和駅そばの浦和スプリングレーンズにて第二回埼玉立命ボウリング大会が開催されました。今年は昨年を上回る総勢16名の参加で盛大に行われました。

竹内顧問（S33・文）による始球式により幕を開けた大会ですが、2ゲームの合計得点を競い順位を決めていくものでした。今年は常田会長により贈呈されたトロフィーがかかっているということもあり各レーンでは悲鳴にも近

い声が飛び交う中、終始大いに盛り上がりました。

1ゲーム目と打って変わり後半からスペアとストライクを乱発したのは常田会長（S36・文）ですが、ボウリングは初めてのとのこと。

優勝は加藤さん（H22・産社）、準優勝に初参加の山内（H12・法）、そして三位には丸岡さん（H22・経済）が入賞。なおブービー賞は伊佐さん（S62・文）のお嬢さん（大学2年生）。そしてラッキー7賞は橋本副会長（S35・経済）が入賞しました。

ボウリング大会に引き続いて懇親会が行われ、今後の活動計画などの報告も含め、メンバー間での交流を深める

こともできました。

今後は家族参加も増えて、ますます盛大な企画になることと思います。

なお大会の様子はホームページに写真を掲載しています（「過去の行事」ページ内）。ぜひご覧ください。



ALF NPO法人
アクティブ・ライフ・フォーラム

理事長 常田 幸正

定年を迎えた団塊の世代を中心とした層に、市民参加型の生涯学習活動の場を提供します。

- ①ヒトづくり NPO・ボランティア活動のおもしろさを知り、自らが主体となって参加するヒトを育てる“場”の提供。
- ②交流 出会い、交流し、学びあい、さらに協働へと進むことができる“場”の提供。
- ③情報受発信 NPO活動について、あらゆる情報をキャッチし、提供するとともに、広く発信できる“場”の提供。
- ④クリニック NPO活動について、何でも気軽に相談でき、アドバイスやコンサルティングを受けられる“場”の提供。

株式会社 ジャパンホームベーキングスクール 取締役
柔友会(立命館大学柔道部OB会)会長

橋本 豊英
(S35 経済)

名所案内 埼玉（さきたま）古墳群

加藤 慎一（H22・産社）

国指定史跡である埼玉古墳群は、5世紀後半から7世紀前半にかけて作られた、県名発祥の地である行田市埼玉（さきたま）にある国内有数の規模を誇る古墳群です。

国宝の金錯銘鉄剣（きんさくめいてっけん）の出土場所である稲荷山古墳、武蔵国で最大の前方後円墳である二子



◀国宝 金錯銘鉄剣

山古墳、日本最大の円墳である丸墓山古墳など9基の大型古墳が群集しており、「さきたま風土記の丘」として整備されゆったりと古墳を見学できます。現在、世界遺産登録運動が積極的に展開されています。

敷地内には、日本ではじめて史跡を対象とした博物館である「埼玉県立さきたま史跡の博物館」があり、国宝の金錯銘鉄剣を始めとする埼玉古墳群の出土品が多数展示されています。特別企画展示などの催事や、まが玉作りや火おこしなどの古代体験学習も随時行われています。また、分館の「將軍山古墳展示館」では実物の横穴式石室を建物の中から見ることができたり、隣接する「はにわの館」でははにわ作りも体験できます。大人から子供まで楽しむことができるので、ぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか。



▲埼玉県名発祥の碑

観覧料：一般 200 円、高校生・学生 100 円
中学生以下・65 歳以上無料
開館時間：9:00～16:30（入館は 16:00 まで）
休館日：月曜日、臨時休館あり
交通案内：JR 高崎線行田駅下車後、市内循環バス（西循環コース左回り）で「埼玉古墳公園前」下車、徒歩約 2 分

三浦 淳史
(S36 経済)

松岡 直昭
(S41 法)

谷口 和之
(S41 経営)

(社)日本雑誌広告協会 相談役
(財)新聞広告審査協会 評議員
武蔵カントリークラブ 理事フェロシッパ委員長

(財)日本オペラ振興会 事務局長
(藤原歌劇団・日本オペラ協会)

小玉 秀生
(S43 文)

緒方 仁
(S44 経営)

清水 哲雄
(S46 理工)

公認会計士
鈴木 昌治
(S52 経営)

有限責任監査法人トーマツ パートナー

蓑崎 裕人
(S55 理工・機械)

内野 生朗
(S56 経営)

「オール立命館校友大会 2012in 新潟」が開催されます

毎年一回、全国の校友が一堂に会する「オール立命館校友大会」が開催されていますが、2012年は10月6日に新潟で開催されることが決定いたしました。地方開催としては、2010年の福岡大会以来となります。

新潟大会は、新潟県校友会を始め、長野県校友会、山梨県校友会、茨城県校友会、栃木県校友会、群馬県校友会、千葉県校友会、東京校友会、神奈川県校友会、そして埼玉県校友会の10校友会および本部総務委員会にて実行委員会を組織し、大会の企画・運営を担う予定となっております。現在企画内容について検討を重ねております。

京都からは離れておりますが、歴史的にも地理的にも大変魅力のある土地であり、甲信越・関東地域を始め全国からの参加者1000名を目標として、同地域での立命館学園のプレゼンスを高める絶好の機会であると考えています。埼玉県としても、企画運営だけではなく参加者の動員においても貢献したいと考えております。

「オール立命館校友大会 2012in 新潟」は、家族で参加出来る大会として幅広い方々が楽しめるものにして考えています。

皆様、是非ご家族で参加頂きますようお願い致します。

*充実した企画を作る為に広く皆様のご意見を頂きたく、下記のアンケートを作成いたしました。是非ご意見をお聞かせ下さい。



◆新潟校友大会アンケート◆

アンケート送信先

03-5224-8189 (FAX)
(立命館大学東京キャンパス)

2012年にオール立命館校友大会 2012in 新潟が開催されます。新潟校友大会関係校友会として、大会を成功させるために埼玉県にお住まいの校友から幅広く意見を頂戴したいと考えています。つきましては、以下のアンケートにご回答いただき、お手数ですがこのページをFAXにてご送信のほどよろしくお願い申し上げます。

1 どのような交通手段で行きたいですか？

- a. 貸切バス b. 新幹線 c. 自家用車
d. その他 ()

2 誰と一緒にいきたいですか？

- a. 一人で b. 家族と c. 友人と
d. その他 ()

3 どのような日程で行きたいですか？

- a. 日帰り b. 一泊二日 c. 二泊三日
d. その他 ()

4 校友大会で期待することは何ですか？

- a. 講演会 (4-1へお進み下さい) b. 懇親会 c. 校友との交流
d. 他イベント (4-2へお進み下さい)
e. その他 ()

4-1 4で a. 講演会を選んだ方のみお答えください。誰の講演を聴きたいですか？

()

4-2 4で d. 他イベントを選んだ方のみお答えください。どんなイベントなら参加したいですか？

()

5 オプション (校友大会以外) でやりたいことはありますか？

- a. ゴルフ b. 新潟市内観光 c. 佐渡観光 d. 温泉 e. グルメツアー
f. その他 ()

6 その他、ご意見などありましたらご記入ください。

[Empty text box for additional comments]

ご回答ありがとうございました。

北野建設株式会社
東京本社 営業部

上條 比呂志
(S58 文)

伊佐 由美子
(S62 文)

エクセルアート株式会社

榎本 哲郎
(S63 産社)

活動一覽

平成23年度 役員名簿
平成22年度 埼玉県校友会活動報告

平成23年度 役員名簿

	卒年学部 氏名	卒年学部 氏名	卒年学部 氏名
名誉顧問	1951 法学 丹羽尊照	1953 経済 曾田豊吉	1955 理工 太田八郎
顧問	1956 理工 岡島由雄	1957 経済 田中明	1958 文学 竹内令
相談役	1957 理工 松田浩章	1965 法学 西垣義明	
会長	1961 文学 常田幸正		
副会長	1960 経済 橋本豊英	1961 経済 三浦淳史	1966 法学 松岡直昭
幹事長	1981 経営 内野生朗		
副幹事長	1983 文学 上條比呂志	1988 産社 榎本哲郎	
監事	1963 法学 川添修司	1966 理工 橋本宗義	
常任幹事	1960 経済 山本孟人	1963 法学 永倉素子	1967 理工 金原政敏
	1967 法学 鹿野内直之	1968 文学 小玉秀生	1969 経済 梶島康夫
	1969 経営 鈴木泰男	1969 経営 緒方仁	1969 経営 豊岡雅範
	1970 理工 太田坦	1971 理工 木数和彦	1971 理工 清水哲雄
	1974 経営 道脇久義	1977 経営 鈴木昌治	1980 理工 袁崎裕人
	1987 理工 田中正三	1987 文学 伊佐由美子	1991 産社 岩切健
幹事	1959 法学 新井勝	1959 理工 下野均	1960 理工 北川英雄
	1963 理工 上田勝	1971 文学 真部はるみ	1971 法学 横田高弘
	1975 経営 伊藤貞夫	1977 産社 大熊章一	1985 理工 多田浩之
	1990 文学 鐘田浩司	2000 法学 山内智雄	2010 産社 加藤慎一
	2010 産社 稲葉のぞみ		
会計	1987 文学 伊佐由美子		

西

支部長	1971 理工 清水哲雄
副支部長	1980 理工 袁崎裕人
構成市町村	朝霞市、入間市、ふじみ野市、川越市、坂戸市、狭山市、志木市、鶴ヶ島市、所沢市、新座市、飯能市、東松山市、日高市、富士見市、和光市、越生町、三芳町、毛呂山町、小川町、川島町、ときがわ町、滑川町、鳩山町、吉見町、嵐山町、秩父市、小鹿野町、長瀬町、東秩父町、皆野町、横瀬町

中央

支部長	1987 文学 伊佐由美子
副支部長	
構成市町村	川口市、戸田市、鳩ヶ谷市、蕨市、さいたま市、上尾市、伊那町、桶川市、加須市、北本市、行田市、熊谷市、鴻巣市、羽生市、深谷市、本庄市、江南町、寄居町、大利根町、北川辺町、神川町、上里町、美里町

東

支部長	1969 経営 緒方仁
副支部長	1969 経営 豊岡雅範
構成市町村	春日部市、久喜市、越谷市、幸手市、草加市、蓮田市、三郷市、八潮市、吉川市、栗橋市、杉戸町、松伏町、鷲宮町、駒西町、葛蒲町、白岡町、宮代町

平成22年度 埼玉県校友会活動報告

平成22年

4月17日	第一回幹事会 広報委員会
5月22日	第二回幹事会
5月29日	関東新人歓迎会
6月 5日	立命館大学校友会幹事会(京都)
6月11日	立命館大学・埼玉父母会出席
6月19日	第三回幹事会 広報委員会
6月19日	新潟校友会総会出席
7月 3日	神奈川県校友会総会出席
7月10日	ボウリング大会
7月17日	広報委員会
8月 7日	第四回幹事会・広報委員会
8月22日	第37回全日本ボート大学選手権大会(インカレ)応援
8月22日	埼玉県校友会・ボート部OB東京支部共催激励会
9月 4日	会誌「埼玉立命」完成
9月 4日	第五回幹事会
9月24日	茨城県校友会総会出席
10月 2日	第六回幹事会
10月17日	栃木県校友会総会出席
10月23日	千葉県校友会総会出席
10月30日	第七回幹事会
10月30日	立命館大学校友会総会(福岡)
11月 7日	第21回彩の国・立命校友の集い
11月21日	第2回蕎麦打ち講習会
11月27日	東京校友会総会出席
12月11日	第八回幹事会(中止)
12月23日	全日本大学女子選抜駅伝大会(於:つくば市)(大会中止)

平成23年

1月 3日	ライスボール応援・東京ドーム
1月15日	全国都道府県校友会会長・幹事長会議
1月22日	第九回幹事会 兼 新年会
2月11日	酒蔵見学
3月12日	第十回幹事会(中止)
3月26日	春の歴史散歩(中止)

平成22年度収支報告書および平成23年度収支予算書（案）

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(収入の部)				(支出の部)			
	H22予算額	H22実績額	H23予算(案)		H22予算額	H22実績額	H23予算(案)
年会費収入	300,000	234,000	300,000	定期総会費用	600,000	501,968	600,000
定期総会・会費収入	300,000	231,000	300,000	印刷・通信費	300,000	275,710	300,000
寄付金収入(支援金含む)	400,000	451,800	400,000	慶弔費・寄付金	120,000	76,300	120,000
広告収入	180,000	160,000	160,000	幹事会費	10,000	0	10,000
雑収入	0	4,176	0	雑支出	15,000	13,647	15,000
小計	1,180,000	1,080,976	1,160,000	小計	1,045,000	867,625	1,045,000
前期繰越金(現預金)	184,703	184,703	398,054	次期繰越金(現預金)	319,703	398,054	513,054
合計	1,364,703	1,265,679	1,558,054	合計	1,364,703	1,265,679	1,558,054

→埼玉県校友会年会費・支援金用払込用紙です。
総会・懇親会の会費は当日会場にてお支払いをお願い申し上げます。

払 込 取 扱 票

02	東京	通常払込料金加入者負担																	
口座記号番号										金額									
0	0	1	2	0	7	1	5	7	9	3	6	千	百	十	万	千	百	十	円
加入者名 立命館大学 埼玉県校友会										備考									
通信欄 ※ お振込金の内訳 年会費 3,000円 支援金 1,000円 × 口 合計 円										昭平 年 学部 卒 専門 科 退									
ご依頼人 おなまえ (電話番号)										日 附 印									

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号東第 52187 号)
これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	0	1	2	0	7	通常払込料金加入者負担	
加入者名	立命館大学埼玉県校友会							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
ご依頼人	おなまえ						様	
料金	日 附 印							
備考								

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないでください。

この受領証は、大切に保管してください。

会費納入

平成22年度校友会年会費納入者・校友会支援金出資者名簿

平成22年度 校友会支援金 出資者名簿

●100,000円 常田幸正 ●20,000円
内野生朗 ●10,000円 橋本豊英、藤
原緋沙子、松岡直昭、蓑崎裕人 ●
7,000円 永倉素子 ●5,000円 岩切健、
上田勝、小玉秀生 ●3,000円 伊藤貞
夫、鐘田浩士、鹿野内直之 ●2,000円
伊佐由美子、榎本哲郎、岡島由雄、鬼
木義明、小野塚政一、金丸一朗、上條
比呂志、川原慶三、黒川賢一、清水一
広、清水貞雄、田中明、谷沢正己、丹
羽尊照、橋本宗義、松村隆、真殿晏武、
三浦淳史、森靖夫 ●1,000円 大坪照
長、緒方仁、川崎秀磨、川添修司、嶋
村卓、下野均、鈴木忠史、高駅茂、多
田利男、谷口和之、道休広和、中尾陽、
中牟田雅、松本良、横田高弘、若杉秀
雄（敬称略）

平成22年度 校友会年会費 納入者名簿

新井勝、伊佐由美子、伊藤貞夫、稲葉
のぞみ、岩切健、上田勝、上原哲也、
内野生朗、榎本哲郎、大熊章一、大坪
照長、岡島由雄、緒方仁、尾崎博則、
鬼木義明、小野塚政一、金井義介、鐘
田浩士、金原政敏、金丸一朗、鹿野内
直之、上條比呂志、川崎秀磨、川添修
司、川原慶三、河本好令、木船理恵子、
木藪和彦、黒川賢一、小菅完次、児玉
尚、小玉秀生、嵯峨暎、佐藤征照、沢
登成人、柴田亮、嶋村卓、清水一広、
清水貞雄、清水哲雄、清水優、下野均、
鈴木忠史、鈴木昌治、鈴木泰男、高駅
茂、多田利男、田中明、田中正三、谷
口和之、谷沢正己、田本淳治、常田幸
正、道休広和、豊岡雅範、中尾陽、中
野弘、長岡智明、永倉素子、中牟田雅、
西垣義明、西脇好典、丹羽尊照、橋本
豊英、橋本宗義、長谷川勇、藤原緋沙

子、前田幸、松岡直昭、松田浩章、松
村隆、松本良、真殿晏武、三浦淳史、
道脇久義、蓑崎裕人、森靖夫、八代裕
昭、安田良隆、山本孟人、横田高弘、
若杉秀雄
（敬称略、五十音順）

年会費・支援金の納入に
ご協力をお願いします。

- 年会費 **3,000円**
- 支援金 1口 **1,000円**
（何口でも結構です）

埼玉校友会誌「埼玉立命」の発行費用、ホームペー
ジの運営費、総会案内等の同封発送費等は皆様から
の年会費・支援金によって支えられています。
今後の校友会活動を継続させていくためにも、年会
費納入による積極的なご支援をお願い致します。

埼玉県校友会・会長 常田 幸正

（ご注意）

- ・この用紙は、機械で処理します
ので、金額を記入する際は、枠内
にはっきりと記入してください。
また、本票を汚したり、折り曲げ
たりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は
郵便局の払込機能付きATMでも
ご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又
は郵便局の渉外員にお預けになる
ときは、引換えに預り証を必ずお受
け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただき
ました払込書に記載されたおとこ
ろ、おなまえ等は、加入者様に通
知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠と
なるものですから大切に保管して
ください。

収入印紙

3万円以上
貼 付

印

通 信 欄

インターネットからでも振込できます。

- ゆうちょ銀行に口座をお持ちの方で、かつゆうちょダイレクトの
契約をされている方。
→オモテ面に記載の口座番号あてにお振込みください。
- 他の銀行（インターネット含）からお振込みされる場合
→以下の口座番号あてにお振込みください。

ゆうちょ銀行 ○一九店（ゼロイチキョウ店） 店番：019
預金種目：当座 口座番号：0157936
口座名：立命館大学埼玉県校友会

※この用紙を使わずに上記の方法でお振込みされる場合は、必ず
氏名の後に卒業年と学部をご記入ください。

この場所には、何も記載しないでください。

← 埼玉県校友会年会費・支援金用振込用紙です。
総会・懇親会の会費は当日会場にてお支払いをお願い申し上げます。